

令和8年6月9日

## システム標準化後のさらなる効率化をめざし、実証実験をスタート！ ～操作ログ分析により業務改善領域の可視化にチャレンジ～

福島市では、令和8年1月に20業務のうち18業務で基幹系システムの標準化を完了していますが、システムの操作や処理手順等について、さらなる改善が可能と判断しています。

そこで、職員の事務負担軽減や業務効率化を図るため、日本電気株式会社（システム開発事業者）及び株式会社福島県中央計算センター（システム運用事業者）と共同でシステム操作ログ等を活用した実証実験を実施します。

### 記

#### 1 スケジュール

- (1) 6月 協定締結 実証実験開始
- (2) 6月～令和9年1月 ログ収集・分析
- (3) 11月 中間報告（分析結果に基づく課題報告及び業務ヒアリング）
- (4) 令和9年2月 最終報告（運用改善案の提案）

#### 2 内 容

端末操作ログやシステムログを分析することで、処理回数の多い業務や画面表示時間の長い業務など、改善が見込まれる業務領域を客観的に把握し、業務フロー見直しを行います。

対象端末 約450台でログを収集します

対象業務 税、保険、福祉など 全13所属を予定

#### 3 その他

- (1) 実証実験の結果は事業者と共有し、システムの機能改善にも活用します。
- (2) 実証実験終了後は、各所属において業務改善の具体化を進めます。

担当:情報企画課 システム管理係  
課長 鈴木、係長 安田  
電話 024-525-3709(直通)